

採択テーマ：

ニオブチタン酸化物負極を用いたハイパワー長寿命二次電池の研究開発

事業の目的・概要

- カーボンニュートラルを背景に、自動車をはじめとした様々なモビリティの電動化が求められている中で、重機、建機、船舶等の大型モビリティへの搭載に適した、高入出力、長寿命、高安全等の特性を有する新たな蓄電池が求められている。
- 本事業では、こうした特性をもつ蓄電池の技術開発に取り組み、大型モビリティ搭載を想定したパックの性能実証を実施することで、日本の蓄電池分野における技術的な優位性の維持・確保を図ることを目的とする。

実施体制

株式会社東芝

事業期間（予定）

2023年度～2027年度（5年間）

事業規模など

- 事業規模：18億円
- 契約形態：委託事業

主な研究開発内容

- 高入出力・長寿命・高安全化のためのリチウムイオン電池用材料開発
- プロトタイプセルの開発及び試作検証
- 重機・建機等への適用を想定した総所有コスト（TCO）低減シミュレーション
- 二次電池パックの性能実証

事業イメージ（全体像）

